

ウイルス学分野担当助教候補適任者の公募について

本学では教育研究院医歯学系・基礎医学系列においてウイルス学分野担当助教適任者の公募をおこないます。

ウイルス学教室では、“オートファジーとストレス顆粒による神経変性疾患病原因子の蛋白分解と異常蓄積の分子機構”に関する研究に取り組める人材を公募致します。対象とする神経疾患は筋萎縮性側索硬化症、アルツハイマー病およびハンチントン舞踏病です。これらの疾患においては、TDP-43、Tau および変異型ハンチンチン蛋白質が細胞質内に異常に蓄積しています。また、これらの異常蓄積にストレス顆粒が関与することが示唆されています。私たちは、分子生物学的手法および遺伝子改変マウスを用いて異常な蛋白蓄積の分子機構を解析しています。また、治療薬の開発を目指しています。

(参考文献)

- ・ USP10 is an essential deubiquitinase for hematopoiesis and inhibits apoptosis of long-term hematopoietic stem cells. *Stem Cell Reports*. 7:1116-1129. 2016.
- ・ Stress granules inhibit apoptosis by reducing reactive oxygen species production. *Mol. Cell. Biol.* 33:815-829. 2013.
- ・ Both G3BP1 and G3BP2 contribute to stress granule formation. *Genes Cells*, 18(2):135-146, 2013.
- ・ HTLV-1 Tax oncoprotein stimulates ROS production and apoptosis in T cells by interacting with USP10. *Blood*. 122:715-725. 2013.

(仕事内容)

1. 上記の研究
2. ウイルス学の学部教育と大学院医歯学総合研究科における教育

記

- | | |
|------------|---|
| 1 所属 | 新潟大学教育研究院医歯学系 基礎医学系列 |
| 2 担当学部・研究科 | 医学部および大学院医歯学総合研究科 |
| 3 職名・人員 | 助教・1名（任期5年・再任可） |
| 4 応募資格 | ①博士の学位を有する者または取得見込である者 ②意欲を持って本テーマに取り組める者であれば出身学部及びこれまでの研究内容は不問 ③ウイルス学に関する教育及び研究歴の有無は不問 |
| 5 採用予定日 | 平成29年10月1日以降のできるだけ早い時期 |
| 6 応募締切日 | 平成29年5月15日（月）必着 |

7 提出書類（すべて各 1 部）

- 1) 履歴書（別紙様式）
（氏名自署、顔写真配布、学位の取得大学及び取得年月日を記載）
- 2) 研究業績一覧（任意の様式）
- 3) 外部資金及び科学研究費補助金の獲得状況
- 4) これまでの研究の概要（500～1500 字程度）
- 5) 本研究に関する抱負（500～1500 字程度）
- 6) 教育への抱負（1000 字程度）
- 7) 応募者を照会できる方（2 名）の氏名・所属・職位・連絡先（メールアドレス含む）
- 8) 主要論文 3 編のコピー（各 1 部）

なお、応募書類は本公募の審査にのみ利用します。

8 選考・結果通知

- 1) 必要に応じて面談を実施します（交通費自己負担）。
 - 2) メールで結果を通知します。
 - 3) 応募書類は返却致しません。
- メールでの応募は可です。なお、応募書類は本公募の審査にのみ使用します。

9 提出先

藤井雅寛

〒951-8510

新潟市中央区旭町通 1 - 7 5 7

新潟大学医歯学総合研究科・ウイルス学分野

E-mail: fujiiimas@med.niigata-u.ac.jp

TEL: 025-227-2115

教室の URL: <http://www.med.niigata-u.ac.jp/vir/welcome.htm>

- 1) 必要に応じて面談を実施します（交通費自己負担）。
- 2) メールで結果通知
- 3) 応募書類は返却致しません。

※ 封書には「ウイルス学分野担当助教候補者応募書類在中」と朱書し、簡易書留など受け取り確認のできる方法にて送付願います。